

産学官連携であなたの**会社**を応援します

日本経済は、海外新興国の技術力の進展、世界経済の減速の影響等々により、厳しい経営環境にあります。

日本の産業を支え、地域経済を担う中小企業がこのような逆境の中において力強く持続・発展していくためには、絶え間ない製品・技術開発、経営革新、人材育成が不可欠です。

新しい知見を得る場として、また、明石工業高等専門学校、兵庫県立工業技術センター他支援機関と企業との連携づくりの場として是非ご参加ください。

※ 一般の方、学生の方も ぜひ ご参加ください。

高専&工技センター ものづくり支援セミナー in 明石

日時：平成**27**年**1**月**28**日（水） **14:00~18:10**
（受付及びポスター展示 **13:00~**）

定員 100名
（先着順）

場所：明石市立産業交流センター（明石市大久保町ゆりのき通1-4-7
JR大久保駅下車。南口から西へ徒歩2分）

参加費：無 料（但し、交流会のみ 参加費 2,000 円）

プログラム

- 開 会 主催者挨拶 14:00~14:10
- 第1部 基調講演 14:10~15:40

差別化できそうもない「ネジ」で世界一の商品を生み出す

「絶対にゆるまないネジ

～現場ひとすじ「なにわのエジソン」が明かす経営哲学、開発手法とは～

ハードロック工業㈱代表取締役社長 若林 克彦 氏



1933年 大阪市生まれ。

55年 大阪工業大学機械工学科卒業後、バルブメーカーに就職。

61年 緩み止めナット「Uナット」を開発し、製造販売を開始。

74年 世界で唯一の“絶対ゆるまない機構”をもつ「ハードロックナット」を開発。

現在、同商品は日本の新幹線、台湾・中国・ドイツ・英国などの高速鉄道、東京スカイツリー、瀬戸大橋などに広く採用されている。

2007年 「Newsweek」の“世界が注目する日本の中小企業100社”に選定。

2009年 内閣総理大臣表彰「第三回ものづくり日本大賞」の「特別賞」に選定。
経済産業大臣より賞状をいただく。

本社 大阪府東大阪市 資本金 1000万円（2014年11月現在。以下同じ）

売上高 15億円 従業員数 60名

- 第2部 技術講演 16:00~17:00（詳細は裏面をご覧ください）

①「凝固問題に見る伝熱研究の展開」

明石工業高等専門学校 機械工学科教授 國峰 寛司 氏

②「炭素工具鋼板の水素脆性評価と抑制」

兵庫県立工業技術センター 主任研究員 山口 篤 氏

- 交流会 17:10~18:10

- （同時開催）技術シーズ&企業支援機関の紹介ポスター展示 13:00~17:00

主催 明石工業高等専門学校、兵庫県立工業技術センター、明石市、一般財団法人明石市産業振興財団
後援（順不同）

兵庫県東播磨県民局、明石商工会議所、(公財)ひょうご産業活性化センター、(公財)新産業創造研究機構、(一社)兵庫県発明協会、(公財)ひょうご科学技術協会、(公社)兵庫工業会、兵庫県中小企業団体中央会、(一財)近畿高エネルギー加工技術研究所、(協)尼崎工業会、明石高専産学連携交流会、はりま産学交流会、東播磨ものづくり交流会、NPO 法人技術者集団ACT135明石、ものづくりネットワーク明石

お申込みは裏面をご覧ください。

技術講演概要

① 「凝固問題に見る伝熱研究の展開」

明石工業高等専門学校 機械工学科教授 國峰 寛司 氏

凝固は液体が固体になるプロセスのことですが、運動論的には原子の配列化あるいは集合化による分子運動の凍結であり、液相から固相への相変化(態)と熱の移動が表裏一体の関係にあります。

ここでは、「凝固」という共通の伝熱現象を通して、潜熱蓄熱、新材料の製造、生物体や食品の凍結保存といった問題にスポットを当てた伝熱研究の展開の現状と、本校専攻科の特別研究で取り組んできたテーマの概要をご紹介します。

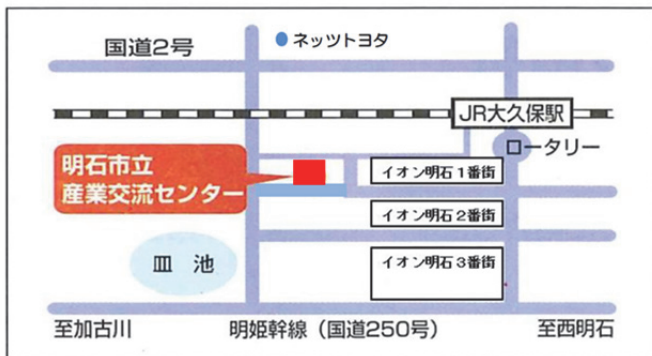
② 「炭素工具鋼板の水素脆性評価と抑制」

兵庫県立工業技術センター 主任研究員 山口 篤 氏

高硬度鋼板は、めっき工程などで発生した水素を吸蔵して脆化することが知られています。

本発表では、めっきした炭素工具鋼板(SK85)の簡便な水素脆化評価方法として、低歪速度三点曲げ試験をご紹介します。

加えて、電気亜鉛めっきの水素脆化抑制方法として、下地めっき法とパルスめっき法の試みをご報告します。



会場アクセス

明石市立産業交流センター

〒674-0068

明石市大久保町ゆりのき通1-4-7

※ 有料駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

■ お申込み等

FAX または E-mailにて、下記までお申し込みください。

※ 財団ホームページ(URL <http://www.aicc.or.jp/>)の“お知らせ”からもお申し込みいただけます。

一般財団法人 明石市産業振興財団 (明石市立産業交流センター内)

電話：078-936-7917

FAX：078-936-7916

E-mail：info@aicc.or.jp

1/28 “高専&工技センター ものづくり支援セミナー in 明石”

FAX：078-936-7916

参加申込書

貴社(団体)名			
住所			
電話番号・FAX			
E-mail			
所属・役職			
参加者名(フリガナ)	①		②
交流会(有料)	どちらかにレ印	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加	どちらかにレ印 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

- ご記載いただいた個人情報適切に管理し、本セミナーの実施・運営に係る利用者の把握、名簿作成、その他主催団体が実施する講演会等の事業に関する情報提供の目的にのみ利用します。
- 特に参加証の発行等はいたしません。参加に関して連絡事項がある場合や定員を超えてお断りする場合のみご連絡いたします。